

国土数值情報（半島循環道路）

製品仕様書

第 1.1 版

平成 27 年 3 月

国土交通省国土政策局

目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容および構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	4
4.1.2 指定地域パッケージ.....	5
4.1.3 半島循環道路パッケージ.....	6
4.1.4 共通パッケージ.....	18
4.2 空間スキーマプロファイル.....	19
4.3 時間スキーマプロファイル.....	19
5 参照系.....	19
5.1 座標参照系.....	19
5.2 時間参照系.....	19
6 データ品質.....	20
7 データ製品配布.....	24
7.1 配布書式情報.....	24
7.2 配布媒体情報.....	24
8 メタデータ.....	25
付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
付属資料-2 符号化仕様.....	6

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（半島循環道路）製品仕様書 第 1.1 版
- 日付：2015 年 3 月 9 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：条件不利地域
- 文書書式：PDF

1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本製品仕様書は、国土形成計画法に基づき検討が進められている諸課題のうち、半島の生活及び環境を支える情報を整備し、半島を循環する道路の計画的な整備・管理を行うことを目的とする。

1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲
 - 日本全国
- 時間範囲
 - 2015 年 3 月時点

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 平成 21 年 5 月

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土交通省国土政策局 GIS ホームページ ガイダンス
URL : <http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>

2 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（半島循環道路）製品仕様書第 1.1 版適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3 データ製品識別

3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（半島循環道路）データ

■ 日付

2015年3月9日

■ 問合せ先

国土情報提供サイト運営事務局

<http://nlftp.mlit.go.jp/inquiry.html>

■ 地理記述

全国

■ 概要

本空間データは、全国の半島循環道路の位置や概要を示す空間データであり、「半島循環道路」「半島振興対策実施地域の主要道路」「半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間」「半島振興対策実施地域対象市町村」からなる。これらのデータは、幹線交通体系からのアクセス時間の地域格差の分析、救急医療機関へのアクセス性の格差の解消に向けた施策検討、条件不利地域の集落・コミュニティを維持・再生するための

生活基盤整備・都市部との交流・連携に関する検討などへの活用が期待できる。

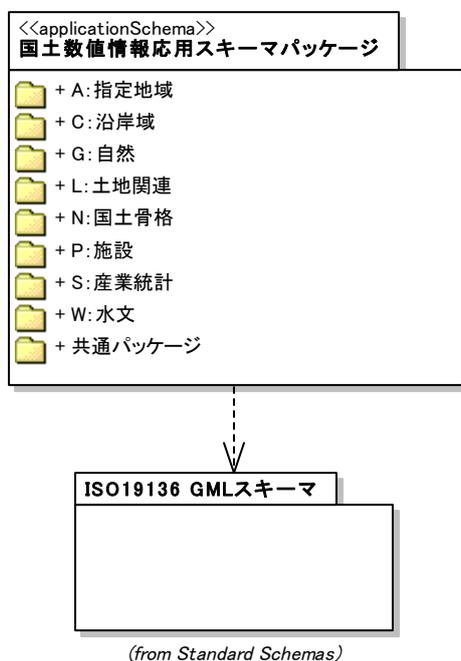
4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

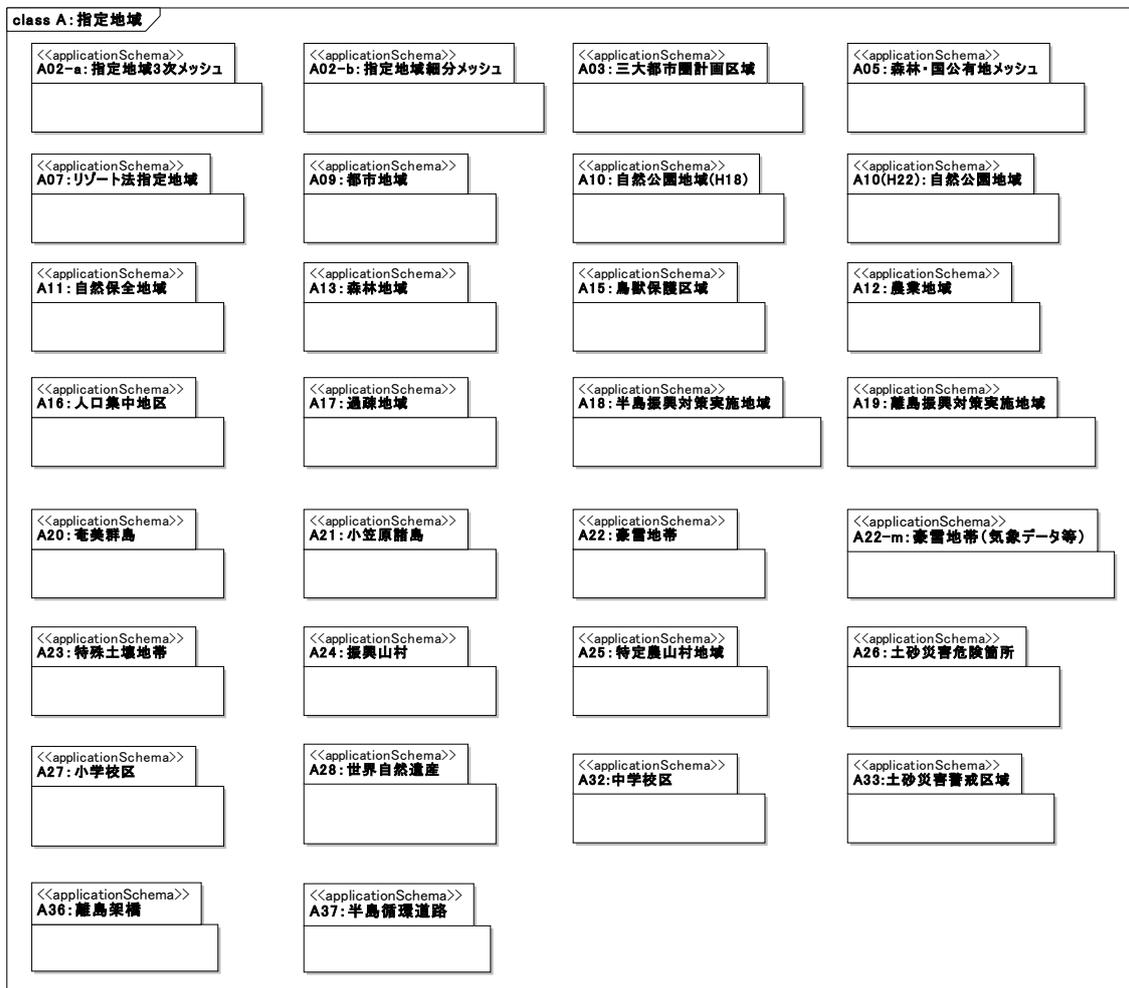
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 指定地域パッケージ

このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。



4.1.3 半島循環道路パッケージ

このパッケージは、半島循環道路に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1 応用スキーマクラス図

<<featureType>> 半島循環道路
+ 指定時の路線名 :CharacterString
+ 半島振興対策実施地域名 :CharacterString
+ 指定時の道路種別 :CharacterString
+ 最大交通量 :Integer
+ 平均交通量 :Integer
+ 半島循環道路の区間 :GM_Curve
+ 指定時の区間(住所) :CharacterString

<<featureType>> 半島振興対策実施地域の主要道路
+ 半島振興対策実施地域名 :CharacterString
+ 道路種別 :CharacterString
+ 主要道路の区間(幅員5.5m以上) :GM_Curve

<<codeList>> 集計単位フラグ
+ 旧市町村単位 = 1
+ 現市町村単位(代表市町村あり) = 2
+ 消防本部単位(代表市町村あり) = 3
+ 旧・現市町村・消防本部単位が混在 = 9
+ 現市町村・消防本部単位(代表市町村なし) = 0

<<codeList>> 共通パッケージ::行政コード

各年別～の属性は、2013年～1961年までのデータを保有する。

<<featureType>> 半島振興対策実施地域の異常気象時通行規制区間
+ 路線名 :CharacterString
+ 道路種別 :CharacterString
+ 規制基準雨量(連続雨量) :Integer
+ 規制基準雨量(1時間雨量) :Integer
+ 規制基準雨量(24時間雨量) :Integer
+ 規制基準 :CharacterString
+ 通行規制区間 :GM_Curve
+ 通行規制区間の起点(住所) :CharacterString
+ 通行規制区間の終点(住所) :CharacterString

<<featureType>> 半島振興対策実施地域対象市町村
+ 半島ID :Characterstring
+ 半島振興対策実施地域名 :CharacterString
+ 市町村名 :CharacterString
+ データ整備時の行政コード :行政コード
+ 集計単位となる団体名(救急搬送) :CharacterString
+ 集計単位フラグ(救急搬送) :集計単位フラグ
+ 地域指定時の市町村名 :CharacterString
+ 年平均日射量 :Real
+ 平均風速(標高30m) :Real
+ 平均風速(標高50m) :Real
+ 平均風速(標高70m) :Real
+ 耕作放棄地面積 :Real
+ 宿泊能力(客室数) :Integer
+ 宿泊能力(収容人数) :Integer
+ 各年別救急車出動件数 :Integer [1..*]
+ 各年別消防防災ヘリ出動件数 :Integer [1..*]
+ 各年別平均現場到着所要時間 :Integer [1..*]
+ 各年別平均病院収容時間 :Integer [1..*]
+ 小・中学校生徒数(H12) :Integer [1..*]
+ 小・中学校生徒数(H22) :Integer [1..*]
+ 高校生徒数(H12) :Integer [1..*]
+ 高校生徒数(H22) :Integer [1..*]
+ 最寄空港までのアクセス時間(起点の施設名) :CharacterString
+ 最寄空港までのアクセス時間(終点の施設名) :CharacterString
+ 最寄空港までのアクセス時間(平均所要時間) :Integer
+ 最寄新幹線停車駅までのアクセス時間(終点の施設名) :CharacterString
+ 最寄新幹線停車駅までのアクセス時間(起点の施設名) :CharacterString
+ 最寄新幹線停車駅までのアクセス時間(平均所要時間) :Integer
+ 最寄ICまでの所要時間(起点の施設名) :CharacterString
+ 最寄ICまでの所要時間(終点の施設名) :CharacterString
+ 最寄ICまでの所要時間(平均所要時間) :Integer
+ 指定地域の領域 :GM_Surface

4.1.3.2 応用スキーマ文書

半島循環道路

「半島振興法（昭和 60 年 6 月 14 日法律第 63 号）第 10 条（半島循環道路等の整備）」による、半島振興計画に基づく事業のうち、半島振興対策実施地域を循環する主要な道路又は半島振興対策実施地域と一般国道その他の政令で定める交通施設とを連絡する主要な道路であって、当該半島振興対策実施地域の振興のために特に重要と認められるものとして国土交通大臣が指定するものを指す。

「半島循環道路」は、「昭和 63 年 12 月 3 日建設省告示第 2295 号」及び「平成元年 12 月 21 日建設省告示第 2120 号」によって指定されている

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

指定時の路線名：CharacterString

告示による指定時の路線名。

半島振興対策実施地域名：CharacterString

告示による半島循環道路を含む半島振興対策実施地域の名称。

指定時の道路種別：CharacterString

告示による指定時の道路の種類。

例) 一般国道、青森県道 等

最大交通量：Integer

道路交通センサスによる当該路線の「24 時間自動車類交通量上下合計」の「合計値」の最大値。

平均交通量：Integer

道路交通センサスによる当該路線の「24 時間自動車類交通量上下合計」の「合計値」の平均値。

半島循環道路の区間：GM_Curve

昭和 63 年 12 月 3 日建設省告示第 2295 号及び平成元年 12 月 21 日建設省告示第

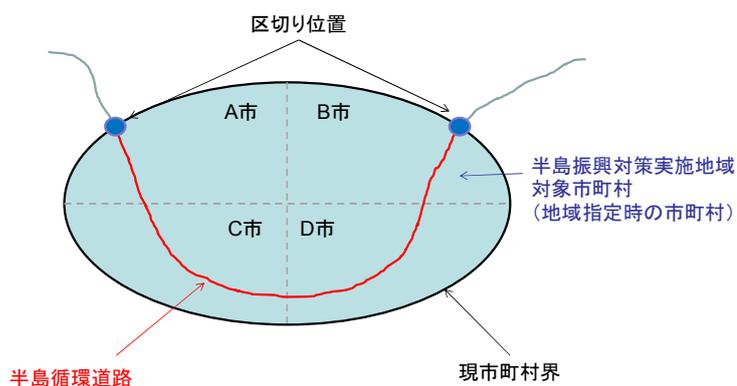
2120号（以下、告示）が指定する半島循環道路を含む道路の中心線。

■ 取得基準

① 半島循環道路は半島振興対策実施地域内の完全に包含される場合

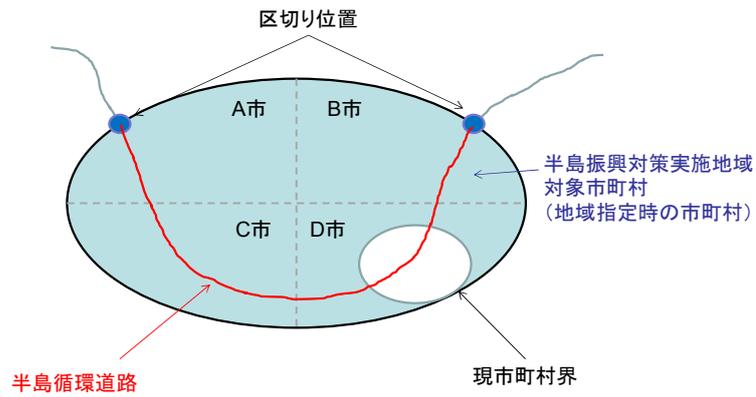
半島振興対策実施地域市町村を包含するデータ整備時点の市町村の範囲で道路形状を区切る。半島振興対策実施地域対象市町村（地域指定時の市町村）では区切らない。

また、「指定時の道路種別」及び「指定時の路線名称」が同一の道路は、道路の途中に結合点（ノード）を作成しない。



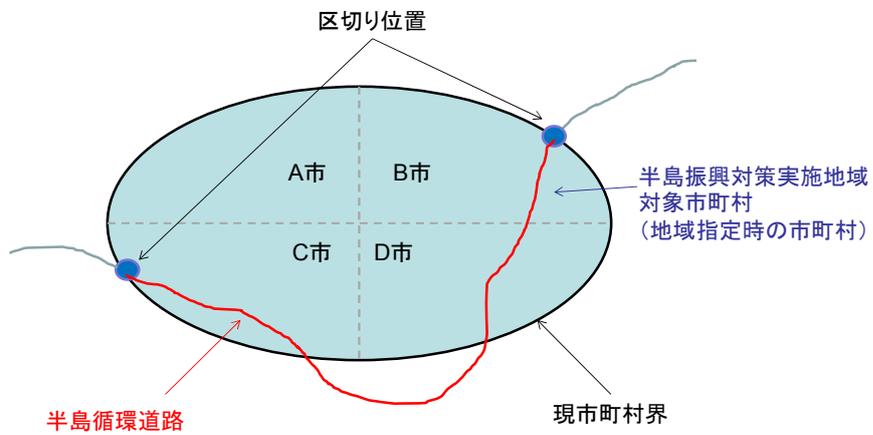
② 市町村の一部が半島振興対策実施地域に指定されていない場合

道路形状を半島振興対策実施地域対象市町村（地域指定時の市町村）では切らず、半島振興対策実施地域市町村を包含するデータ整備時点の市町村の範囲で道路形状を取得する。地域指定されていない範囲に対象道路が重なる場合もそのまま取得する。



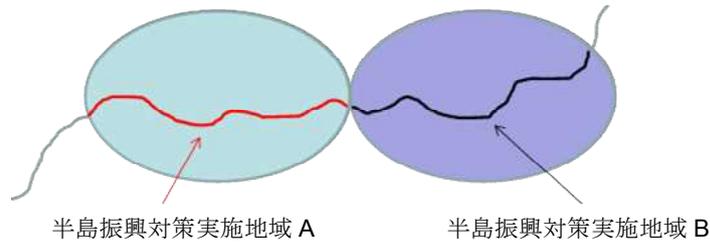
③半島循環道路が半島振興対策実施地域対象市町村を出入りする場合

道路形状をデータ整備時点の市町村界で区切らずに、半島振興対策実施地域対象市町村（地域指定時の市町村）を包含するデータ整備時点の市町村の範囲で道路延長が最も長くなる形状を取得する



④隣り合う半島振興対策実施地域をまたがる場合

半島振興対策実施地域で道路形状を区切る。



指定時の区間（住所）：**CharacterString**

告示による指定時の区間の住所。

半島振興対策実施地域の主要道路

半島振興対策実施地域にある幅員 **5.5m** 以上の道路。ただし、半島循環道路と高速道路を除く。

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

半島振興対策実施地域名：**CharacterString**

半島循環道路を含む半島振興対策実施地域の名称。

道路種別：**CharacterString**

主要道路の種類。

主要道路の区間（幅員 **5.5m** 以上）：**GM_Curve**

道路域の中心付近で道路の線形形状を代表する線。半島振興対策実施地域を構成する市町村の境界の内側に存在する。

半島振興対策実施地域の異常気象時通行規制区間

道路管理者が道路を利用する国民の安全を確保することを目的に大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、過去の記録などを元にそれぞれ規制の基準

等を定め、災害が発生する前に「通行止め」などの規制を実施する区間を指す。

上位クラス：なし

抽象/具象区分：具象

属性

路線名： **CharacterString**

通行が規制される路線名。

道路種別： **CharacterString**

通行が規制される道路の種類。

規制基準雨量（連続雨量）： **Integer**

車両通行止めを判断する降り始めからの降雨量の累積。単位は「mm」。

■ 定義域

正の整数。

連続雨量が不明の場合(参照資料に値が記録されていない場合)は、「99999999」を記載。

規制基準雨量（1時間雨量）： **Integer**

車両通行止めを判断する1時間当たりの雨量。単位は「mm/h」。

■ 定義域

正の整数。

時間雨量が不明の場合(参照資料に値が記録されていない場合)は、「99999999」を記載。

規制基準雨量（24時間雨量）： **Integer**

車両通行止めを判断する24時間当たりの雨量。単位は「mm/h」。

■ 定義域

正の整数。

時間雨量が不明の場合(参照資料に値が記録されていない場合)は、「99999999」を記載。

規制基準： **CharacterString**

異常気象時通行規制区間の通行規制の基準。

通行規制区間 : GM_Curve

道路管理者が「異常気象時通行規制区間」に設定した道路の線形形状を代表する線。

通行規制区間の起点 (住所) : CharacterString

通行規制が開始される地点の住所。

通行規制区間の終点 (住所) : CharacterString

通行規制が終了する地点の住所。

半島振興対策実施地域対象市町村

「半島振興法 第 2 条 (指定)」による、国土交通大臣、総務大臣及び農林水産大臣が、都道府県知事の申請に基づき、関係行政機関の長に協議し、かつ、国土審議会の議を経て、半島地域のうち、第 2 条の各号に掲げる要件に該当し、一体として総合的な半島振興に関する措置を講ずることが適当であると認められる地域として指定するものを指す。

「半島振興対策実施地域」は、法律施行時の昭和 61 年 3 月 31 日付けの 19 地域の指定 (1 次指定) 及び昭和 63 年 12 月 23 日付の 4 地域の追加指定 (2 次指定) と北松浦 (佐賀県・長崎県) と大隅地域 (宮崎県・鹿児島県) の既指定地域の拡大指定、平成 4 年 12 月 11 日付の北松浦 (佐賀県・長崎県) 地域の既指定地域の拡大指定、平成 12 年 12 月 20 日付の西彼杵 (長崎県) 地域の既指定地域の拡大指定、平成 23 年 3 月 2 日付けの東松浦 (佐賀県・長崎県) 地域の既指定地域の拡大指定を経て、現在の全国 194 市町村 (平成 25 年 4 月 1 日現在)、人口 4,309 千人 (平成 22 年、全国比 3.4%)、面積 36,965km² (全国比 9.8%) となる指定地域を形成している。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

属性

半島 ID : CharacterString

半島振興対策実施地域を一意に識別するためのコード。「国土数値情報 (A18 : 半島振興対策実施地域)」と同じコードを使用する。

■ 定義域

7 桁の文字列で、その値に重複がないこと。

■ 取得基準

取得した地域に付番される 7 桁の ID 番号。

上 3 桁は指定の回数、下 4 桁は指定の回数ごとに一意に付与した地域番号とする。

例：第 1 回目指定で指定された地域

指定の回数 → 001

地域番号 → 0001

半島振興対策実施地域名：CharacterString

半島循環道路を含む半島振興対策実施地域の名称。

市町村名：CharacterString

データ整備時点の市町村名。

地域指定時の市町村名：CharacterString

地域指定時の市町村名。

集計単位となる団体名（救急搬送）：CharacterString

集計単位となる旧市町村・現市町村・消防本部・広域消防本部の名称のいずれかを記入する。

データ整備時の行政コード：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる、データ整備時点の行政区を特定するためのコード。JIS 規格（JIS X 0401, JIS X 0402）に準拠する。

■ 定義域

JIS 規格が定める 5 桁のコード値。

集計単位フラグ（救急搬送）：集計単位フラグ

各都道府県、市町村、各消防本部より収集した救急搬送の統計データについて、その集計単位に応じたコードを付与する。

■ 定義域

コード	説明
1	集計単位が旧市町村単位の資料から入力する場合に付与
2	集計単位が現市町村単位の場合、代表市町村（※）に付与
3	集計単位が現消防本部単位の場合、代表市町村（※）に付与
9	現／旧市町村／消防局単位の資料が混在する資料から入力したデータに付与

コード	説明
0	"集計単位が現市町村単位または消防局単位の場合で、代表市町村でない場合に付与。これを付与した市町村で、かつ代表市町村に値が入っている年の集計値には「-3」を付与する（収集した資料に値がない「-1」と区別する）。

(※) 代表市町村：同じ集計単位のグループに含まれる旧市町村の中で、最も半島 ID が若い（小さい）市町村とする。

年平均日射量：Real

単位面積当たりの年間日射量。平均年の値とする。「独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）」のデータ「全天日射量マップ」に基づく。単位は「MJ/m²・day」。

■ 定義域

小数点以下 1 桁（「0.5」間隔）

不明の場合は、「-1」を記載

平均風速（標高 30m）：Real

標高 30m 地点の平均風速。「独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）」のデータ「局所風況マップ」に基づく。単位は「m/s」。

■ 定義域

小数点以下 1 桁

不明の場合は、「-1」を記載

平均風速（標高 50m）：Real

標高 50m 地点の平均風速。「独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）」のデータ「局所風況マップ」に基づく。単位は「m/s」。

■ 定義域

小数点以下 1 桁

不明の場合は、「-1」を記載

平均風速（標高 70m）：Real

標高 70m 地点の平均風速。「独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）」のデータ「局所風況マップ」に基づく。単位は「m/s」。

■ 定義域

小数点以下 1 桁

不明の場合は、「-1」を記載

耕作放棄地面積 : Real

以前耕地であったもので、過去1年間以上作物を栽培していない土地のうち、この数年間に再び耕作する考えのない土地。農林水産省の「2010年世界農林業センサス」に基づく。単位は「ha」。

■ 定義域

小数点以下2桁

不明の場合は、「-1」を記載

宿泊能力（客室数） : Integer

地域指定時の市町村内に存在する宿泊施設の客室数の合計。観光庁「平成26年度宿泊旅行統計調査」に基づく。

■ 定義域

正の整数。

客室数が不明の場合は、「-1」を記載。

宿泊能力（収容人数） : Integer

地域指定時の市町村内に存在する宿泊施設のベッド数の合計。観光庁「平成26年度宿泊旅行統計調査」に基づく。

■ 定義域

正の整数。

収容人数が不明の場合は、「-1」を記載。

各年別救急車出動件数 : Integer[1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した傷病者を救急自動車で搬送した年間の出動件数。総務省消防庁の全国の救急業務及び救助業務の実施状況等に関する調査「救急・救助の現況」に準ずる。

直近の平成25（2013）年から指定の過去へ遡り記録（地方公共団体又は消防本部が把握する最も古い年まで）。

■ 定義域

正の整数。

救急車出動件数が不明の場合は、「-1」を記載。

各年別消防防災ヘリ出動件数 : Integer [1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した傷病者を消防防災ヘリコプターで救急搬送した年間の出動件数。総務省消防庁の全国の救急業務及び救助業務の実施状況等に関する調査「救急・救助の現況」に準ずる。

直近の平成 25（2013）年から過去へ遡り記録（地方公共団体又は消防本部が把握する最も古い年まで）。

■ 定義域

正の整数。

消防防災へり出動件数が不明の場合は、「-1」を記載。

各年別平均病院収容時間：Real [1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した覚知（119 番通報）から医療機関等収容までの平均時間。単位は「分」。総務省消防庁の全国の救急業務及び救助業務の実施状況等に関する調査「救急・救助の現況」に準ずる。

直近の平成 25（2013）年から過去へ遡り記録（地方公共団体又は消防本部が把握する最も古い年まで）。

■ 定義域

小数点以下 1 桁。

平均病院収容時間が不明の場合は、「-1」を記載。

各年別平均現場到着所要時間：Real [1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した救急事故の覚知（119 番通報）から現場に到着するまでに要した平均時間。単位は「分」。総務省消防庁の全国の救急業務及び救助業務の実施状況等に関する調査「救急・救助の現況」に準ずる。

直近の平成 25（2013）年から過去へ遡り記録（地方公共団体又は消防本部が把握する最も古い年まで）。

■ 定義域

小数点以下 1 桁。

平均現場到着所要時間が不明の場合は、「-1」を記載。

小・中学校生徒数（H12）：Integer [1..*]

指定地域の市町村単位に集計した平成 12 年（2000 年）の国勢調査の集計による小学生・中学校の人数。単位は「人」。

■ 定義域

正の整数。

人数が不明の場合は、「-1」を記載。

小・中学校生徒数（H22）：Integer [1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した平成 22 年（2010 年）の国勢調査の集計によ

る小学生・中学校の人数（人）。単位は「人」。

■ 定義域

正の整数。

人数が不明の場合は、「-1」を記載。

高校生徒数（H12）：Integer [1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した平成 12 年（2000 年）の国勢調査の集計による高校生の人数。単位は「人」。

■ 定義域

正の整数。

人数が不明の場合は、「-1」を記載。

高校生徒数（H22）：Integer [1..*]

地域指定時の市町村単位で集計した平成 22 年（2010 年）の国勢調査の集計による高校生の人数。単位は「人」。

■ 定義域

正の整数。

人数が不明の場合は、「-1」を記載。

最寄空港までのアクセス時間（起点の施設名）：CharacterString

最寄り空港までのアクセス時間を算出する際の起点となる市役所・役場・支所等の公共施設の名称。

最寄空港までのアクセス時間（終点の施設名）：CharacterString

最寄り空港までのアクセス時間を算出する際の終点となる空港の名称。

最寄空港までのアクセス時間（平均所要時間）：Integer

国土交通省「全国総合交通分析システム（NITAS）」により、算出した市役所・役場・支所等の公共施設から最寄りとなる空港までの平均所要時間。単位は「分」。

■ 定義域

正の整数。

最寄新幹線停車駅までのアクセス時間（起点の施設名）：CharacterString

最寄り新幹線停車駅までのアクセス時間を算出する際の起点となる市役所・役場・支所等の公共施設の名称。

最寄新幹線停車駅までのアクセス時間（終点の施設名）：**CharacterString**

最寄り新幹線停車駅までのアクセス時間を算出する際の終点となる新幹線停車駅の名称。

最寄新幹線停車駅までのアクセス時間（平均所要時間）：**Integer**

国土交通省「全国総合交通分析システム（NITAS）」により、算出した市役所・役場・支所等の公共施設から最寄りとなる新幹線停車駅までの平均所要時間。単位は「分」。

■ 定義域

正の整数。

最寄 IC までのアクセス時間（起点の施設名）：**CharacterString**

最寄り IC までのアクセス時間を算出する際の起点となる市役所・役場・支所等の公共施設の名称。

最寄 IC までのアクセス時間（終点の施設名）：**CharacterString**

最寄り IC までのアクセス時間を算出する際の終点となる高速道路 IC の名称。

最寄 IC までのアクセス時間（平均所要時間）：**Integer**

国土交通省「全国総合交通分析システム（NITAS）」により算出した市役所・役場・支所等の公共施設から最寄りとなる高速道路 IC までの平均所要時間。単位は「分」。

■ 定義域

正の整数。

指定地域の領域：**GM_Surface**

地域指定当時の市町村の範囲。

■ 取得基準

「国土数値情報（A18：半島振興対策実施地域）」の地域指定時の市町村ポリゴンを使用する。

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報が共通的に利用するコードリスト型やデータ型をまとめたものである。コードリストについては、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

5 参照系

5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2011, TP / (B, L)

5.2 時間参照系

参照系識別子 : GC/JST

6 データ品質

品質要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合（国土数値情報（半島循環道路）データ）と、参照データ（参照資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。</p> <p>次の場合をエラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参照データと対応関係がとれない地物インスタンスがデータ集合内に存在する場合。 ・データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。重複している余分なデータの個数をすべてエラーとして数える。 <p>誤率（％）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <p>参照データは、参照資料または監督員が指定する資料とする。</p> <p>①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>誤率＝0％ であれば“合格”</p> <p>誤率＞0％ であれば“不合格”</p>
適合品質水準	過剰なデータの割合：0%

品質要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合（国土数値情報（半島循環道路）データ）と、参照データ（参照資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参照データと対応すべき地物インスタンスが、データ集合内に存在しない場合。 <p>誤率（％）＝（漏れのデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <p>参照データは、参照資料または監督員が指定する資料とする。</p> <p>①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>誤率＝0％ であれば“合格”</p> <p>誤率＞0％ であれば“不合格”</p>
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

品質要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合の書式（フォーマット）が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合（誤率）を計算する。データ集合は、整形形式の XML 文書（Well-Formed XML）でなければならない。</p>

データ品質評価手法	全数検査を実施する。 データ集合のファイルの書式がXMLの文法（構文）に適合しているか、検査プログラム（XMLパーサなど）によって評価する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	XML文書の構文のエラーの割合：0%

品質要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定するXMLスキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合（誤率）を計算する。データ集合は、妥当なXML文書（Valid XML document）でなければならない。 XMLスキーマに対するXML文書の妥当性の検査に加え、次の項目についても検査する。 ・データ集合内のどの地物インスタンスからも参照されない幾何要素（GM_Point）または時間幾何要素（TM_Instant）がある場合、エラーとする。 ・DirectPositionのdimensionの値が2又は3以外である場合、エラーとする。 ・DirectPositionのcoordinateに記録される数値の個数がdimensionの値と異なる場合、エラーとする。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 応用スキーマを表現するXMLスキーマとデータ集合に矛盾がないか、検査プログラム（バリデータなど）によって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	符号化仕様のXMLスキーマに対する矛盾の割合：0%

品質要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性インスタンスの値が、応用スキーマに規定される定義域の範囲内でないといけない。以下の場合エラーとする ・空間属性及び時間属性が、適用範囲内に含まれない場合。 ・CodeListで表わされる主題属性の値が、定義されたCodeListの値に含まれない場合。 ・Enumerationで表わされる主題属性の値が、定義されたEnumerationの値に含まれない場合。 誤率 (%) = (定義域外の値をもつ地物属性の数 / データ集合内の地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 属性の値が、主題属性の定義域並びに地物の空間及び時間範囲の定義域の中にあるか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	地物属性の定義域一貫性のエラーの割合：0%

品質要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	地物（半島振興対策実施地域対象市町村）
データ品質評価尺度	隣接するインスタンスと重なり、間隙が生じている場合、その個数をその個数をエラーとして数え、その割合（語率）を計算する。 誤率 (%) = (隣接するインスタンスと重なり、間隙が生じている地物の数 / データ集合内の地物の総数) × 100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 隣接するインスタンスと重なり、間隙が生じているか、検査プログラムによって

	検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	地物の位相一貫性のエラーの割合：0%

品質要素	位置正確度・絶対正確度又は外部正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合（国土数値情報（半島循環道路）データ）内の位置の座標と、より正確度の高い参照データの座標との誤差の標準偏差を計算する（誤差の母平均は、0 とする。）。</p> <p>●水平位置の誤差の標準偏差 標準偏差 = $\sqrt{((1/n-1) \sum ((xi-Xi)^2+(yi-Yi)^2))}$ xi：データ集合内の検査対象のデータの位置の X 座標 yi：データ集合内の検査対象のデータの位置の Y 座標 Xi：より正確度の高いデータの位置の X 座標 Yi：より正確度の高いデータの位置の Y 座標 n：サンプル数</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <p>①データ品質評価尺度に基づき、適用範囲すべてのデータをサンプルとし、標準偏差を計算する。</p> <p>②計算した標準偏差と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>標準偏差 ≤ 17.5m であれば “合格” 標準偏差 > 17.5m であれば “不合格”</p>
適合品質水準	参照データとの標準偏差：17.5m 以内

品質要素	位置正確度・相対正確度
データ品質適用範囲	地物（半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間）
データ品質評価尺度	<p>地物（通半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間）の場所（GM_Curve）が、地物（半島循環道路）の場所（GM_Curve）上に位置しない場合、その個数をその個数をエラーとして数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%） = （地物（半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間）の位置が、地物（半島循環道路）の形状上に位置しない地物の数 / データ集合内の地物（通行規制箇所）の総数） × 100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <p>地物（半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間）の GM_Curve が地物（半島循環道路）の GM_Curve 上に位置しているか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。</p>
適合品質水準	地物（半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間）の相対正確度のエラーの割合：0%

品質要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合（国土数値情報（半島循環道路）データ）と、参照データ（参照資料）との比較を行い、地物型が正しく特定されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%） = （地物型が正しく特定されていないデータ数 / 参照データに含まれるデータの総数） × 100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <p>①地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p>

	<p>②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>③計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準\geq誤率”であれば“合格” “適合品質水準$<$誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	地物型の分類のエラーの割合：0%

品質要素	主題正確度・非定量的属性の正しさ、定量的属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合（国土数値情報（半島循環道路）データ）と、参照データ（参照資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、データ集合内に存在する誤った地物属性インスタンス（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● データ集合中の非定量的属性（全てを対象）の値が正しくない場合。 <p>誤率（%）＝（地物属性のエラー数／検査した地物属性の総数）\times100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <p>①地物属性のうち、非定量的属性の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物属性インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>③計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準\geq誤率”であれば“合格” “適合品質水準$<$誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	非定量的な主題属性のエラーの割合：0%

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/

国土数値情報 (半島循環道路) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XML Schema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語を使用する。

7.2 配布媒体情報

■ 単位

全ての地理空間データを一つのファイルに格納する。

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>

8 メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、**JMP2.0**を採用する。

国土数值情報（半島循環道路）製品仕様書 第 1.1 版

付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

■半島循環道路パッケージ

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
指定地域					
A30 半島循環道路					
	半島循環道路			PeninsulaRoadCirculation	road circulation in peninsula
	指定時の路線名	CharacterString		routeName	route name
	半島振興対策実施地域名	CharacterString		targetArea	target area
	指定時の道路種別	CharacterString		roadType	road type
	最大交通量	Integer		maxTrafficVolume	maximum traffic volume
	平均交通量	Integer		averageTrafficVolume	average traffic volume
	半島循環道路の区間	GM_Curve		section	section of road circulation in peninsula
	指定時の区間（住所）	CharacterString		designatedAddress	designated address
	半島振興対策実施地域の主要道路			PeninsulaMainRoad	main roads in peninsula are
	半島振興対策実施地域名	CharacterString		targetArea	target area
	道路種別	CharacterString		roadType	road type
	主要道路の区間（幅員5.5m以上）	GM_Curve		section	section of main road of 5.5m width or more
	半島振興対策実施地域の異常気象通行規制区間			TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsula	traffic regulation for unusual weather
	路線名	CharacterString		routeName	route name
	道路種別	CharacterString		roadType	road type
	規制基準雨量（連続雨量）	Integer		standardRainfallTotalAmount	standard rainfall total amount

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
		規制基準雨量（1 時間雨量）	Integer	standardRainfallAmountPerHour	standard rainfall amount per hour
		規制基準雨量（24 時間雨量）	Integer	standardRainfallAmountPerTwentyFourHours	standard rainfall amount per twenty four hours
		規制基準	CharacterString	regulationStandard	regulation standard
		通行規制区間	GM_Curve	section	traffic regulation section
		通行規制区間の起点（住所）	CharacterString	startPosition	start position
		通行規制区間の終点（住所）	CharacterString	endPosition	end position
	半島振興対策実施地域対象市町村			PeninsulaDevelopmentTargetMunicipality	target municipality of peninsula development
		半島 ID	CharacterString	peninsulaID	peninsula id
		半島振興対策実施地域名	CharacterString	targetArea	target area
		市町村名	CharacterString	municipality	municipality
		地域指定時の市町村名	CharacterString	designatedMunicipality	designated municipality
		集計単位となる団体名（救急搬送）	CharacterString	aggregateUnitNameOfEmergencyTransport	aggregate unit name of emergency transport
		データ整備時の行政コード	行政コード	currentMunicipalityCode	current municipality code
		集計単位フラグ（救急搬送）	集計単位フラグ	aggregateUnitFlagOfEmergencyTransport	aggregate unit flag of emergency transport
		年平均日射量	Real	annualSolarRadiation	annual solar radiation

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
		平均風速（標高 30m）	Real	meanWindSpeed30	mean wind speed (30m elevation)
		平均風速（標高 50m）	Real	meanWindSpeed50	mean wind speed (50m elevation)
		平均風速（標高 70m）	Real	meanWindSpeed70	mean wind speed (70m elevation)
		耕作放棄地面積	Real	desertedCultivatedLandArea	deserted cultivated land area
		宿泊能力（客室数）	Integer	totalNumOfRooms	total number of guest rooms
		宿泊能力（収容人数）	Integer	totalNumOfCapacity	total number of capacity
		各年別救急車出動件数	Integer	numOfAmbulanceResponses	number of ambulance responses
		各年別消防防災ヘリ出動件数	Integer	numOfFireHelicopterResponses	number of fire helicopter responses
		各年別平均現場到着時間	Real	numOfaverageTimeNeededToLocation	number of average time needed to location
		各年別平均病院収容時間	Real	numOfaverageTimeNeededToHospital	number of average time needed to hospital
		小・中学校生徒数（H12）	Integer	studentNumOfElementaryAndJuniorHighShool2000	student numbers of elementary and junior high school in 2000
		小・中学校生徒数（H22）	Integer	studentNumOfElementaryAndJuniorHighShool2010	student numbers of elementary and junior high school in 2010
		高校生徒数（H12）	Integer	studentNumOfHighSchool2000	student numbers of high school in 2000

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
		高校生徒数 (H22)	Integer	studentNumOfHighSchool2010	student numbers of high school in 2010
		最寄空港までのアクセス時間 (起点の施設名)	CharacterString	timeNeededToNearestAirport_startPosition	time needed to the nearest airport start position
		最寄空港までのアクセス時間 (終点の施設名)	CharacterString	timeNeededToNearestAirport_endPosition	time needed to the nearest airport end position
		最寄空港までのアクセス時間 (平均所要時間)	Integer	timeNeededToNearestAirport_averageTimeNeeded	time needed to the nearest airport average time needed
		最寄新幹線停車駅までのアクセス時間 (起点の施設名)	CharacterString	timeNeededToNearestStation_startPosition	time needed to the nearest station start position
		最寄新幹線停車駅) までのアクセス時間 (終点の施設名)	CharacterString	timeNeededToNearestStation_endPosition	time needed to the nearest station end position
		最寄新幹線停車駅までのアクセス時間 (平均所要時間)	Integer	timeNeededToNearestStation_averageTimeNeeded	time needed to the nearest station average time needed
		最寄 IC までの所要時間 (起点の施設名)	CharacterString	timeNeededToNearestIC_startPosition	time needed to nearest IC start position
		最寄 IC までの所要時間 (終点の施設名)	CharacterString	timeNeededToNearestIC_endPosition	time needed to nearest IC end position
		最寄 IC までの所要時間 (平均所要時間)	Integer	timeNeededToNearestIC_averageTimeNeeded	time needed to nearest IC average time needed

		クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
			指定地域の領域	GM_Surface	bounds	bounds

付属資料-2 符号化仕様

■ KsjAppSchema-A37-v1_1.xsd

```
<?xml version="1.1" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.1">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>A37:半島循環道路</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.
xsd"/>
  <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="PeninsulaRoadCirculation" type="ksj:PeninsulaRoadCirculationType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
  <xsd:complexType name="PeninsulaRoadCirculationType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>半島循環道路</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
```

```

<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="routeName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>指定時の路線名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="targetArea" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>半島振興対策実施地域名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="roadType" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>指定時の道路種別</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="maxTrafficVolume" type="xsd:integer">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>最大交通量</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="averageTrafficVolume" type="xsd:integer">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>平均交通量</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="section" type="gml:CurvePropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>半島循環道路の区間</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="designatedAddress" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>指定時の区間(住所)</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>

```

```

        </xsd:annotation>
    </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PeninsulaRoadCirculationPropertyType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:PeninsulaRoadCirculation"/>
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PeninsulaRoadCirculationMemberType">
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
            <xsd:sequence minOccurs="0">
                <xsd:element ref="ksj:PeninsulaRoadCirculation"/>
            </xsd:sequence>
            <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="PeninsulaMainRoad" type="ksj:PeninsulaMainRoadType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="PeninsulaMainRoadType">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>半島振興対策実施地域の主要道路</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
            <xsd:sequence>
                <xsd:element name="targetArea" type="xsd:string">
                    <xsd:annotation>
                        <xsd:documentation>半島振興対策実施地域名</xsd:documentation>
                    </xsd:annotation>
                </xsd:element>
            </xsd:sequence>
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="roadType" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道路種別</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="section" type="gml:CurvePropertyType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>主要道路の区間(幅員5.5m以上)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PeninsulaMainRoadPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:PeninsulaMainRoad"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PeninsulaMainRoadMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:PeninsulaMainRoad"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsula"
type="ksj:TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsulaType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsulaType">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:documentation>半島振興対策実施地域の異常気象時通行規制区間</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="routeName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>路線名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="roadType" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>道路種別</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="standardRainfallTotalAmount" type="xsd:integer">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>規制基準雨量(連続雨量)</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="standardRainfallAmountPerHour" type="xsd:integer">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>規制基準雨量(1時間雨量)</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="standardRainfallAmountPerTwentyFourHours" type="xsd:integer">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>規制基準雨量(24時間雨量)</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="regulationStandard" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>規制基準</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>

```

```

<xsd:element name="location" type="gml:CurvePropertyType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>通行規制区間</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="startPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>通行規制区間の起点(住所)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="endPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>通行規制区間の終点(住所)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsulaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsula"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsulaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:TrafficRegulationForUnusualWeatherInPeninsula"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:element name="PeninsulaDevelopmentTargetMunicipality"
type="ksj:PeninsulaDevelopmentTargetMunicipalityType" substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="PeninsulaDevelopmentTargetMunicipalityType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>半島振興対策実施地域対象市町村</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence>
        <xsd:element name="peninsulaID" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>半島ID</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="targetArea" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>半島振興対策実施地域名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="municipality" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>市町村名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="designatedMunicipality" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>地域指定時の市町村名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="aggregateUnitNameOfEmergencyTransport" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>集計単位となる団体名(救急搬送)</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="currentMunicipalityCode" type="gml:CodeType">
          <xsd:annotation>

```

```

    <xsd:documentation>データ整備時の行政コード</xsd:documentation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name=" aggregateUnitFlagOfEmergencyTransport " type="ksj:
AggregateUnitFlagCodeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>集計単位フラグ(救急搬送) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="annualSolarRadiation" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>年平均日射量</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="meanWindSpeed30" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>平均風速(標高30m)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="meanWindSpeed50" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>平均風速(標高50m)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="meanWindSpeed70" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>平均風速(標高70m)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="desertedCultivatedLandArea" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>耕作放棄地面積</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="totalNumOfRooms" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>宿泊能力(客室数)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="totalNumOfCapacity" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>宿泊能力(収容人数)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="numOfAmbulanceResponses" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>各年別救急車出動件数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="numOfFireHelicopterResponses" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>各年別消防防災ヘリ出動件数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="numOfaverageTimeNeededToLocation" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>各年別平均現場到着所要時間</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="numOfaverageTimeNeededToHospital" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>各年別平均病院収容時間</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="studentNumOfElementaryAndJuniorHighShool2000" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>小・中学校生徒数(H12)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>

```

各年別～となっているスキーマは、2013～1961までを繰り返す

```

<xsd:element name="studentNumOfElementaryAndJuniorHighShool2010" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>小・中学校生徒数 (H22) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="studentNumOfHighSchool2000" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>高校生徒数 (H12) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="studentNumOfHighSchool2010" type="xsd:Integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>高校生徒数 (H22) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestAirport_startPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄空港までのアクセス時間 (起点の施設名) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestAirport_endPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄空港までのアクセス時間 (終点の施設名) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestAirport_averageTimeNeeded"
type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄空港までのアクセス時間 (平均所要時間) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestStation_startPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄新幹線停車駅までのアクセス時間 (起点の施設名)
</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestStation_endPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄新幹線停車駅までのアクセス時間(終点の施設名)
</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestStation_averageTimeNeeded"
type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄新幹線停車駅までのアクセス時間(平均所要時間)
</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestIC_startPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄ICまでのアクセス時間(起点の施設名) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestIC_endPosition" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄ICまでのアクセス時間(終点の施設名) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="timeNeededToNearestIC_averageTimeNeeded" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>最寄ICまでのアクセス時間(平均所要時間) </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>指定地域の領域 </xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>

```

```

</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PeninsulaDevelopmentTargetMunicipalityPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:PeninsulaDevelopmentTargetMunicipality"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PeninsulaDevelopmentTargetMunicipalityMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:PeninsulaDevelopmentTargetMunicipality"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="AggregateUnitFlag CodeType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>旧市町村単位</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>現市町村単位(代表市町村あり)</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>消防本部単位(代表市町村あり)</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="9">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>旧・現市町村・消防本部単位が混在</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>現市町村・消防本部単位(代表市町村なし)</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="AggregateUnitFlag CodeType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

```

■Ksj_Common.xsd(本製品仕様書で使用するクラスを抜粋)

```

<?xml version="1.1" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.1">

```

```
<!-- 外部参照 -->
<xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.
xsd"/>
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name="administrativeAreaCode" type="ksj: AdministrativeAreaCode "
substitutionGroup="gml:AbstractObject"/>
<xsd:complexType name=" AdministrativeAreaCode ">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>行政コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:schema>
```